

明和池公園等 ※平成28年春供用予定

明和池公園は、防災機能を備えた公園として整備中で、平成28年（2016年）春より供用開始を予定しています。公園には、すべり台などの大型遊具や健康遊具などが設置され、普段は一般的な公園として利用されますが、災害時は一時避難場所として活用できるほか、物資などを保管する防災倉庫、防災用トイレやかまどベンチなどの施設が備えられる予定です。

概要

- 普段は一般的な公園として利用され、大型遊具や健康遊具なども整備
- 地震等の災害発生時において、近隣住民の一次避難地となる近隣公園として整備
- 面積 約1.1ヘクタール
- 公園機能
災害時の物資などを保管する防災倉庫、防災用トイレ、耐震性貯水槽（40t）、多目的水槽（消火・生活用水：100t）、かまどベンチ、ハイブリッド・ソーラー照明、防犯カメラなどの施設を整備
- 避難圏域は、概ね半径500mを想定

公園名称は「明和池公園」へ

当公園を含む吹田操車場跡地地区は、過去にあった「明和池」周辺に形成された集落の痕跡があり、吹田操車場跡地地区のまちづくりの基本方針にもある「記憶でつながるまち」というテーマを踏まえ、その過去の記憶を後世に継承していきたいという思いから、「明和池」の名称を残し、「明和池公園」として市民に親しまれる公園を目指します。

完成イメージパース 北から南を望む

